

# 浦添市・アイライ州都市間連携による持続可能な 環境配慮型都市構築支援

パラオと沖縄は地理的な類似性だけでなく、歴史的・文化的に深い関係を有しており、さまざまな分野で交流が進んできた。沖縄電力グループが立地する浦添市では、電力会社との連携による脱炭素化に積極的に取り組んでおり、公共施設や商業施設の立地が進むアイライ州ではそうした技術・サービスのニーズが高まっていた。そこで、本事業では両都市が連携し、再生可能エネルギー・省エネ技術の普及に取り組み、島しょ地域の持続可能な環境配慮都市の実現を目指す。

## パラオ国アイライ州

- ・公共施設、商業施設の開発活発化
- ・エネルギーコストの増大と再生可能エネルギー普及ニーズ拡大

## 沖縄県浦添市

- ・電力会社との連携による脱炭素施策の推進
- ・自治体施設への再エネ設備導入実績

# 浦添市・アイライ州都市間連携による持続可能な環境配慮型都市構築支援

## 【体制図】



## 【事業活動】

- 2回の現地調査を実施。
- アイライ州知事、発電事業者、再エネ事業者と意見交換
- 沖縄県とパラオ国の友好関係強化ミッションに同行し、都市間連携事業をアピール

## 【成果】

- 現地ステークホルダーとの関係を構築し、円滑な事業化のための基盤を構築
- 自治体における脱炭素施策の有効性に関する理解の獲得
- 事業化に必要なデータの入手と事業化方針の共通理解の獲得



▲ 電力事業者との面談



▲ 発電所調査



▶ 沖縄県－パラオ友好ミッションへの参加